



# にっしょう 日商だより

☆第30号☆  
平成27年8月

■■■この「日商だより」は、私たちと何かのご縁があった方々に、差し上げている通信誌です。■■■

## ◆ロボットに葬式を行う◆



こんにちは。いつもお世話になっております。

日商器材のサービス部 永谷(ながや)です！日商だより第30号をお送り致します。

さて、今回はあまり業務と関係のないお話をさせていただこうと思います。

皆様は、AIBOという犬型ロボットがソニーから発売されていたのを、おぼえてらっしゃいますか？ おもちゃにしては高額で、かといって特技があるわけでもなく、只々、かわいらしく犬のようにボールを追いかけてたりするロボットでした。

そのAIBOがソニーの経営不振のあおりを受けて2014年3月に修理サービスを終了すると思わぬ反応がありました。愛着がわいた AIBO を何とか修理したいと思う人がたくさんいたために、ビンテージ機器の修理専門の会社(ソニーOB が設立)が、AIBO の修理を受け付けるようになりました。

さらには今年の2月ごろには、AIBO の合同葬儀まで行われました。

先ほどの修理専門の会社が、持ち主が亡くなったり、修理不能になった AIBO を修理の部品取りのために引き取ったのですが、解体する前に千葉県いすみ市にある興福寺というお寺で葬儀を行ったということです。

そして、最近家電の中では、お掃除ロボットの修理が特に多いらしいです。高価なうえ、複雑なつくりで壊れやすいことも原因ですが、一番は愛着がわいてしまう人が多いのが理由です。ちょこまかと動いて掃除する姿が印象に残りますし、なにより手間がかかるので一体感が生まれます。効率的に掃除できるように充電器の場所を考えたり、家具の配置を変えたりして初めて上手に掃除できたときは達成感もあります。中にはわざわざ紙をちぎって餌のようにあげている人もいると聞きます。そんなロボットがある日、突然動かなくなったり、まっすぐに進めなくなったら……、修理に出したくもなりますよね？

長く使うものには魂が宿るという日本人らしい出来事だと思います。

近い将来、パソコンも、もう少し賢くなって、しゃべるようになったりすると、なんとか中身だけは助け出したいくなるような世の中になるかもしれませんね。 永谷

### ◆桑名の石取祭◆

毎年8月の第一(土)(日)にかけて、桑名では石取祭が行われます。江戸時代初期に始まったといわれ、桑名城下の藩士や町人が共に楽しみにしていた、初夏の祭りです。祭車総数43台が、鉦(かね)や太鼓を一斉に打ち鳴らし、「日本一やかましい祭り」と言われる、国の重要無形文化財に指定されています。

試楽日(土)午前0時の真夜中に、一番祭車から一斉に「叩き出し」が行われる瞬間の音はまさに轟音です。これが楽しみに遠くへ働きに出ていた人達が、地元に戻って祭りに参加する人も沢山いて、町中が華やかになります。祭車の彫刻もそれぞれ違い、日が落ちてからの祭車の灯火が、夜空をこがして巡行する姿は、まさに一幅の絵といえます。毎年猛暑の中で行われる夏の風物詩として、良くも悪くも地元の人達の心の中にこれからも続いていくことでしょう。 後藤 武

### ◆ユーチューブの動画◆

日商器材のフェイスブックを開設したのに伴い、コンテンツを増やすため、ユーチューブ用の動画を作りました。友人の結婚式の撮影と編集はしていたので、簡単だろうと思っていましたが、やってみると意外と短い時間に収めることができません。見てわかるコンテンツだけを作るのに試行錯誤しました。お盆休み前までに3本くらいは作って、載せたいと思います。 営業部 後藤

#### 【発行者プロフィール】

日商器材株式会社 専務取締役 後藤 渉 (ごとう わたる)

◆生年月日:昭和51年5月6日生まれ ◆出身地:三重県桑名市

◆経歴:精義小学校→陵成中学校→川越高校→中京大学経済学部  
→キヤノンマーケティングジャパン(株)(旧・キヤノン販売(株))→日商器材(株)

◆趣味:カメラ(主に一眼レフで撮る写真ですが動画も好きです。)



後藤 渉

#### 【発行元】

OA機器・複写 情報サービス・測量機  
**NSK 日商器材株式会社**

〒511-0068 三重県桑名市中央町2-26

**TEL:0594-21-2600**

**FAX:0594-21-2685**

**※お気軽にお問い合わせください!**

